

VSE 標準プロジェクト国際シンポジウム

平成27年11月13日にVSE（基本開発プロセス）研究会（幹事：伏見諭 東海大学情報教育センター）の主催で国際シンポジウムが開催された。参加者は20名。

JISAでは早期からプロセス改善活動に注目し、90年代前半にはCMM及びSPICEモデルの検討を行った。その延長上で、SPICEモデルの国際トライアルでも一定の国際貢献を行ったほか、ISO/IEC 15504アセッサの育成コース開発にも主体的に参加した。また、ISO/IEC 15504のテイラリングとして、現在のVSE標準に酷似する、SPINACH軽量アセスメントモデルの開発とトライアル診断も実施した。

国際のISO/IEC JTC 1/ SC7委員会がWG24につながるVSE規格（小規模組織向けプロセス規格）のプロジェクト開始を始めたのは2005年であり、2011年から国際規格が発行され始めた。

対応する国内のJIS規格はJIS X0165であり、2013年に国際のPart2（第2部）部分だけの翻訳として発行された。

JISAでは、標準化部会のもとに、他の団体等からのメンバーも含めたJIS原案作成チームを組織して、JIS原案の策定を行ったほか、その普及活動の一環として、「VSE導入ガイド」を編集・出版した。

本日のシンポジウムはその「ガイド」のさらなる普及と、今後の新しい展開方向の模索のために開催した。

シンポジウムでは、アイルランド、ブラジル、タイ、カナダ、日本の各国におけるVSE標準への取り組みについて報告が行われた。

（佐藤）

内容：

	14:00	Opening
1	14:00-14:30	Keynote Presentation by the Project Editor
2	14:30-15:00	Presentation by Rory O'Conor(Ireland)
3	15:00-15:15	Presentation by Brazil
4	15:15-15:30	Presentation by Thailand
	15:30-15:45	<Break>
5	15:45-16:15	Presentation by Canada
7	16:15-16:45	Presentation by Japan
8	16:45-17:00	Q & A

